

は一方資本主義に賛成すると共に共産主義にも賛成してゐると言へる彼の言いてゐる事は總て不敬である。君翁を受け勳一等、名譽教授であるが故に其罪萬死に値する。これは上層階級の崇祖心が薄らいであるからだ、吾々が國家に對し邪惡なる彼等と一戦を交へる事は天命である。國民は一丸となり國家革新運動に邁進せよ、今日過まれる支配階級に對し吾々の元に歸れと叫べ、私は脅迫投獄も恐れぬ、國家の爲には何時でも死す、事成らずして死する時は我が屍を踏み越へて邁進せよ。

3、閉 會

反國体學說問題第二聲明書

反國体學說問題に對する今次政府當局の執りたる處置は一時の彌縫策に過ぎずして極めて不徹底なり。該學說思想は其の因由する處は寔に深く皇國の精華を蔽ひ國民精神を毒したること實に甚大にして固より二三の著書の發賣禁止取は字句の訂正等に依りて根絶し得らるべきものに非ず、若し當面を彌縫して何等根本毒源の英斷を施すことなくは皇位の神聖、國体の尊嚴何れの日にか闡明せられん、國民思想の大本何れの時にか樹立せらる可き。

宜しく政府當局は斷乎其の根源を衝き、速かに之が絶滅を圖ると共に皇國の精神に基き皇道の大義發揚を期す可きなり。茲に本會は去る二月二十七日付聲明の趣旨貫徹の爲奮然邁進すべきことを再び聲明す。